

平成26年度事業報告書

公益財団法人栃木県ひとり親家庭福祉連合会

事業概要

近年、離婚等により母子家庭等が増加する傾向の中、また、社会情勢もめまぐるしく変化する状況の中で、母子家庭の母、寡婦及び父子家庭の父（以下「ひとり親家庭」という。）の自立促進を図りながら、その児童の健全な成長を確保することが重要な課題となっている。

このような中、国及び県においては「自立支援」に主眼を置いた総合的な支援施策を実施しているところであるが、当連合会では、自立・就業支援の中心施策である「母子家庭等就業・自立支援センター（以下「センター」という。）」事業を栃木県及び宇都宮市から受託し、ひとり親家庭への自立支援事業として、就業相談、就業等支援講習会の開催、就業情報の提供等々安定的な就業と自立を目指す就業支援サービス事業を推進するとともに、ひとり親家庭が抱える様々な課題等に対応するため、関係機関等との連携・協力を図りながら、ひとり親家庭の自立支援となる自主事業を実施し、ひとり親家庭の福祉の向上を目指す公益財団法人としての責務の遂行に努めた。

また、法人事業として、市や町の母子寡婦福祉団体（以下「市町団体」という。）の活動支援事業を行うなど組織の育成・充実強化に取り組むとともに、自主財源の確保事業や広報活動の充実に努め、計画した事業を積極的に遂行した。

I 事業推進に当たっての基本的事項

1 管理運営の適正化

防災・防犯等施設の安全管理と環境への配慮に努めるとともに、経費の節減に努めるなど効率的な予算執行を図った。

2 利用者サービス向上

利用者からのモニタリング調査を随時行い、その結果を基に自己評価をする等利用者へのサービス向上に努めた。

3 文書の管理及び個人情報等の適正化

受託業務等の遂行に当たり、作成し、又は取得した文書・情報等の管理・保存及び個人情報の保護並びに情報公開の取扱いについては、法令等の定めるところによりこれを遵守し適正に行った。

II ひとり親家庭の自立支援のための事業

1 母子家庭等就業・自立支援センター事業（栃木県・宇都宮市受託事業）

(1) 就業支援事業

ア 就業及び生活相談

就業や子育てをはじめとする日常生活における様々な不安・悩みについて、就業から生活まで一貫した相談を実施した。

【就業相談実績】

区 分	相談者数 A	延相談 件数B	紹介状発 行件数	採用者 数 C	就職率 C/A %	求人開拓事 業所
栃 木 県	101	132	17	17	16.8	93 求人数 187人
宇都宮市	74	94	7	9	12.2	
計	175	226	24	26	14.9	

【養育費専門相談実績】

区 分	相談者数	相 談 内 容 別 延 べ 件 数				合 計
		離婚・親権	養育費の 取り決め 方法	面接交渉	支払いの 履行 強制執行	
栃 木 県	8	2	5	1	0	8
宇都宮市	15	10	5	1	0	16
計	23	12	10	2	0	24

【生活相談実績】

区 分	相談者数	相 談 内 容 別 延 べ 件 数					合 計
		前夫関係	経済問題	仕事上の トラブル	子どもの問題	その他	
栃 木 県	81	2	11	0	17	51	81
宇都宮市	62	0	14	1	5	42	62
計	143	2	25	1	22	93	143

イ 巡回相談の実施

① 巡回相談の実施

県内全域の就業ニーズに対応するため、県健康福祉センター（6地区）及び市福祉事務所（13市）単位に、県健康福祉センター及び市福祉事務所の母子自立支援員と連携を図りながら就業相談・生活相談を行った。

・県健康福祉センター 3地区（県東、県南、安足）

相談者 6名（託児0名）

・市福祉事務所 9市（栃木市、鹿沼市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、さくら市、那須烏山市、下野市）

相談者数 11名（託児1名）

② 自立支援プログラムの策定（センター扱い）

・策定希望者 0名

(2) 就業促進活動

無料職業紹介事業所として、求人票の登録、職業紹介及びあっせんを実施した。

また、母子家庭の母や寡婦の就業に理解のある企業の求人開拓に取り組み、母子家庭の母や寡婦の就業促進を図った。

【無料職業紹介事業】

区分	求人関係				求職関係		就職関係	
	有効 求人数	常用 求人数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	有効求 職者数	新規求職 申込件数	常用就 職件数	臨時就 職件延数
計	150	153	人日 3,114	人日 0	135	90	24	人日 122

(3) 相談関係者の活動支援

ア 就業及び生活相談事例検討会

ひとり親家庭の相談に対応する母子自立支援員等を対象に、相談業務に関する対応力向上のための効果的な研修を行い、地域における相談機能の充実強化を図った。

① 開催日 平成26年5月29日(木)

② 開催場所 とちぎ男女共同参画センター

③ 開催内容

・講義 株式会社ティビィシィ・スキヤット 野崎 千晶氏

「企業の求める人材とは」

栃木県社会福祉協議会福祉人材・研修センター 三谷 知子氏

「福祉の仕事への就職・資格取得について～県内の状況～」

・事例検討及び意見交換

④ 参加者 各健康福祉センター及び市福祉事務所の母子自立支援員等
24名

イ 養育費相談支援研修会の実施

養育費や離婚に関する相談業務に携わる者（母子自立支援員等）の育成、養育費制度等の啓発のための研修を実施した。

① 実施時期 平成26年9月11日(木)

② 実施場所 とちぎ男女共同参画センター

③ 開催内容

・講義 NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長 赤石 千依子氏

「養育費・強制執行・面会交流について」

・ワークショップ

④ 参加者 各健康福祉センター及び市福祉事務所の母子自立支援員等
31名

(4) 就業支援講習会等事業

ア 介護員養成研修(介護職員初任者課程)の実施

母子家庭の母及び寡婦を対象に、円滑な就業準備や転職を支援するため、就業に結びつく可能性の高い資格取得のための就業支援講習会として実施した。

① 日程及び会場

・県央会場

平成26年5月25日～平成26年12月21日の土・日曜日(24日間)
とちぎ男女共同参画センター及びTBC福祉教育センター

・県南会場

平成26年5月18日～平成26年12月14日の土・日曜日(24日間)
栃木市保健福祉センター及び佐野短期大学

② 受講状況

会場別	応募者数A	受講者数B	倍率 A/定員	修了者数C	修了率C/B	
県央	栃木県	12	8	0.60	7	87.5
	宇都宮市	11	11	0.73	11	100
県南	栃木県	19	14	0.54	12	85.7
計	42	33	0.60	30	91.0	

③ 託児サービス(児童・乳幼児数)

- ・県央会場 12人
- ・県南会場 6人

イ 医療事務講習会の実施

母子家庭の母及び寡婦を対象に、円滑な就業準備や転職を支援するため、就業に結びつく可能性の高い資格取得のための就業支援講習会として実施した。

① 日程及び会場

- ・日程 平成25年8月9日～平成26年1月24日の土曜日(13日間)
- ・会場 とちぎ男女共同参画センター

② 受講状況(合格者は平成27年3月試験時までのもの)

区分	応募者 A	受講者 B	倍率 A/定員(30)	修了者 C	受験者	認定試験 合格者	学科又は 実技 合格者	就職者
人員等	26	24	0.87	21	18	5	2	1

③ 託児サービス(児童・乳幼児数)

11人

ウ パソコン技術指導の実施

相談者のニーズに合わせたパソコンの技術指導(センター相談員がマンツーマンで指導、予約制。)を行った。

① 受講者 28名(延べ195人)

② 延べ日数・時間数 133日・199.5時間

③ 託児サービス（児童・乳幼児数）

4人

エ ひとり親家庭サポーターのつどいの開催

県内の子どもの貧困の状況と上手なコミュニケーションの方法などをテーマとした講演会を開催し、ひとり親家庭の自立支援を広く県民に呼びかけるとともに、母子寡婦福祉団体の将来を担うリーダーの育成を図った。

① 開催日 平成26年11月2日(日)

② 開催場所 とちぎ男女共同参画センター・パルティ

③ 実施内容

・取材レポート 「県内の子供の貧困～取材現場で見たこと～」

講師：下野新聞社政経部経済担当 岡田 優子氏

・講演「伝える ち・か・ら～世代を越えて、つなぐコミュニケーション～」

講師：フリーアナウンサー 臼井 佳子氏

④ 参加者 158名

⑤ 託児サービス（児童・乳幼児数）

21人

(5) 就業情報提供事業

公共職業安定所や栃木県社会福祉協議会福祉人材・研修センター等から提供を受けた求人情報や企業訪問等の求人開拓によって得た求人情報などを母子家庭の母等に提供することにより求職活動を支援した。

ア 就業情報の提供

【事業実績】

区分	登録者数	就業情報提供件数
栃木県	59	273
宇都宮市	55	94
計	114	367

イ インターネットの活用

インターネットによるハローワーク求人情報や求人紙等により求人情報を収集し、情報の提供を行った。

ウ ホームページの充実

ホームページを充実することにより、センター事業情報等を積極的に提供した。

(6) 普及啓発等事業

ア 普及啓発用パンフレット等の発行

センターが実施する様々な事業の情報を提供し、センター事業の利用促進を図るため、センター事業の紹介パンフレットや募集パンフレットを作成した。これらを来場者に配布するとともに関係機関や団体に配布を依頼し、広く県民に広報した。

(7) 地域生活支援事業

ア 専門家による就業等専門相談事業の実施

法律や企業経営等の専門的かつ複雑な問題について、弁護士や経営コンサルタントの適切な指導・助言を得て、ひとり親家庭の自立支援を図った。

【事業実績】

区 分	法 律 相 談 件 数							起業 相談 件数
	相談者数	相 談 内 容 別 延 べ 件 数						
		離婚前 の問題	養育費 関係	経済的 相談	DV関係	その他	合 計	
栃 木 県	20	9	7	0	6	7	29	0
宇都宮市	10	9	2	0	7	0	18	0
計	30	18	9	0	13	7	47	0

① 法律相談～弁護士による定期的な相談(毎月2回、原則第2・4水曜日)

② 起業相談～中小企業診断協会栃木県支部会員による経営診断等(随時受付)

2 母子家庭等日常生活支援事業

(1) 母子家庭等日常生活支援事業 (栃木県受託事業)

ひとり親家庭が一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合又は生活環境の激変等により日常生活への支援が必要な場合に、家庭生活支援員を派遣する事業を実施要領に基づき次のとおり実施した。

【事業実績】

利用者	対象者数	派遣延べ 日 数	サービス区分	
			生活援助	子育て支援
母子家庭	17	71	30	41
寡婦	9	114	114	0
父子家庭	1	4	0	4
合 計	27	189	144	45

*派遣延べ件数は、月ごとの支援員派遣件数の合計である。

(2) 家庭生活支援員養成研修の実施 (栃木県・宇都宮市受託事業)

支援事業の円滑な推進に寄与しひとり親家庭の福祉の向上及び自立を支援するため、本事業に携わる家庭生活支援員を養成した。

ア 実施期日

- ・土曜日コース 平成27年1月17日から2月14日（5日間、27時間）
- ・日曜日コース 平成27年1月18日から2月8日（同上）

イ 受講者数 受講者数 36名（うち修了証授与35名）

【市町別修了者数】

市町名	修了者数	市町名	修了者数	市町名	修了者数
宇都宮市	16名	小山市	1名	壬生町	1名
足利市	1名	大田原市	2名	高根沢町	1名
栃木市	1名	那須塩原市	2名	野木町	1名
佐野市	3名	那須烏山市	2名	那珂川町	1名
鹿沼市	1名	さくら市	2名	計	35名

3 無料職業紹介事業（再掲）

無料職業紹介事業所として、求人票の登録、職業紹介及びあっせんを実施した。また、母子家庭の母や寡婦の就業に理解のある企業の求人開拓に取り組み、母子家庭の母や寡婦の就業促進を図った。

【無料職業紹介事業】

区分	求人関係				求職関係		就職関係	
	有効 求人数	常用 求人数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	有効求 職者数	新規求職 申込件数	常用就 職件数	臨時就 職件延数
計	150	153	3,114 人日	0 人日	135	90	24	122 人日

4 小口資金貸付事業

母子家庭の母及び寡婦を対象に、5万円を貸付限度に緊急を要する資金等の貸付を行った。

- (1) 平成26年度新規貸付 17件 830,000円
- (2) 平成26年度償還 26件 664,000円
(完結件数 15件)
- (3) 償還指導 1月に償還督促の手紙を発送した。

5 ひとり親家庭生活支援事業

- (1) 生活支援講習会等事業

実績なし

- (2) 学習支援ボランティア事業

ア 実施市町団体 2団体

【事業実績】

市町団体名	対象児童等数	学習日数	学習延べ人数
日光市ひとり親家庭福祉連合会	4人	9日	12人
那須塩原市母子寡婦福祉連合会	7人	50日	108人
合計	11人	59日	120人

6 ひとり親家庭子育て支援事業

県からの委託がなくなり事業を中止した。

III 市町団体の活動支援等事業

市町団体は、母子家庭の母等の総合的な福祉増進を図ることを目的に設立され、共に助け合い励まし合って自立支援や地域社会での福祉の向上に寄与している。

その責務を遂行するため会組織の一層の充実強化を図るとともに、市町団体がそれぞれの地域で福祉の向上を図る活動を支援した。

1 指導者育成事業

(1) ひとり親家庭福祉研修大会の開催

県内の母子寡婦福祉関係者が一堂に集い、ひとり親家庭の抱える課題や必要な支援策を研修するとともに、幅広い意見交換を行い、ひとり親家庭の福祉の向上の一助とした。また、市町団体の組織強化と指導者の育成を図った。

ア 開催日 平成26年7月6日(日)～7日(月)

イ 開催場所 日光市鬼怒川温泉滝 鬼怒川観光ホテル

ウ 実施内容

① 行政説明

県子ども政策課副主幹 松川 麻里子氏

② 基調講演「二度と無い人生を輝いて生き抜く」

講師：株式会社 打つ手は無限 代表取締役社長 鈴木 稔氏

③ 分科会

第1分科会 「活かそう自立支援策、目指そう正規雇用」

第2分科会 「母子と寡婦 共に育む子どもの未来」

④ 市町母子寡婦福祉会事例発表

⑤ 分科会発表・討議

⑥ 参加者 124名

(2) 関東地区母子寡婦福祉研修大会の共催

関東甲信越静の母子寡婦福祉団体と共に、会員や行政職員等を対象としたひとり親家庭福祉の課題や支援策についての研修を行い、これによりひとり親家庭の福祉の向上と会員等の資質の向上を図った。

ア 開催期日 平成26年9月15日(月)

イ 開催場所 山梨県甲府市

ウ 開催内容 厚労省行政説明、シンポジウム、基調講演、大会決議

エ 参加者 約500人 (本県 会長他29名)

2 団体育成事業

市町団体の活動支援と組織の充実及び活性化を図るため、地域におけるひとり親家庭の福祉の向上を目指した事業への助成を行った。

(1) 研修会事業に対する助成(1地域1万円以内)

6 団体

市町等名	開催日	参加数	実施内容
栃木市	26.9.12	22	視察研修(工場見学等、群馬県高崎市)
佐野市	26.10.29~30	15	視察研修(施設見学等、静岡県西伊豆町等)
日光市	26.11.7	22	視察研修(工場見学等、栃木市)
真岡市	26.12.7	11	視察研修(施設見学、益子町)
那須烏山市	26.11.7	12	他団体との交流等 那須塩原市
壬生町	26.10.16~17	22	他団体との交流等 那須塩原市

(2) 母と子のつどい事業に対する助成(1地区1万円以内)

5 団体

市町等名	開催日	参加数	実施内容
栃木市	27.3.22	30	施設見学(群馬サファリパーク)
佐野市	26.12.21	22	クリスマス会(ケーキ作り)
日光市	26.12.23	18	ケーキ作り、バルーンアート
真岡市	26.12.21	64	ケーキ作り
那須烏山市	26.12.21	22	ケーキ作り

(3) 加入促進事業に対する助成(1地域2万円以内)

7 団体

市町等名	開催日	参加数	実施内容
栃木市	26.7.27	73	施設見学(那須ハイランドパーク)
鹿沼市	27.3.15	26	母と子でクッキング
真岡市	26.11.18	71	ミニ運動会
那須烏山市	26.6.8~9	19	施設見学等(ひたち海浜公園等)
高根沢町	26.12.21	11	ケーキ作り、交流会
那須町	26.10.30	30	施設見学(福島県会津)
那珂川町	26.8.31	21	救命講習会、鮎釣り

(3) 新規加入者助成事業に対する助成

5 団体

市町等名	母子家庭の母	寡婦	会員数の増減と会員数
足利市	22	1	新規22名、退会27名 335名
栃木市	8	0	新規8名、退会0名 89名
佐野市	6	0	新規6名、退会0名 123名
真岡市	3	0	新規3名、退会0名 87名
壬生町	1	1	新規6名、退会2名 37名

(4) 地区連合体活性化事業に対する助成(1地区5万円以内)

2 地区

実施地区名	活動内容	
那須塩原市・那須町地区	実施年月日 場所 内容 参加人数	平成26年11月6日 健康長寿センター 講演会 講師 鈴木 稔氏 48名
那須烏山市・那珂川町地区	実施年月日 場所 内容 参加人数	平成27年2月22日 那珂川町 小川公民館 ミニレクリエーション 41名

3 団体交流等事業

(1) 母子学級の開催

日々、子育てや就労に忙しい母子家庭の母と子が楽しい企画で一日を触れ合うことにより心身のリフレッシュを図るとともに、他団体の母子家庭との交流を通して相互理解や労苦を共有し親睦を深めた。

- ア 開催日 平成26年10月11日(土)
- イ 開催場所 東京都港区台場 「フジテレビ、ダイバーシティ東京プラザ等」
- ウ 実施内容 館内見学
- エ 参加人員 209名 (大人95名・こども114名)

4 普及啓発事業

当法人の事業活動や地域における母子寡婦の支援団体である市町団体の事業広く県民に周知するため、下記の媒体を通して広報活動を行うとともに、関係機関及び団体と協力して普及啓発に努めた。

(1) 機関誌の発行

- ア 白梅 4月及び10月に発行した。(第131号及び第132号)
- イ ぷちとまと 平成27年2月に発行した。(第2号)

(2) パンフレットの発行

(3) ホームページの活用

(4) 会長表彰

ひとり親家庭の自立支援活動の功績が顕著な者に対し、その功績をたたえ表彰した。

- ア 受彰者(母子家庭等支援功労者) 10名
矢野昌子氏(日光市)、竹之内秀子氏(日光市)、石橋かく子氏(小山市)
福島シヅエ氏(那須塩原市)、大谷ヒデ子氏(那須烏山市)
佐藤ヒサイ氏(那須烏山市)、斉藤カネ子氏(那須烏山市)
鈴木ヒサ子氏(益子町)、森島和子氏(益子町)、矢内幸子(壬生町)

イ 表彰式

第20回栃木県民福祉のつどい(共催)において実施した。

- ① 開催日 平成26年8月28日(木)
- ② 開催場所 宇都宮市文化会館大ホール
- ③ 参加者数 1,103名
- ④ その他
 - ・知事表彰(母子家庭等支援功労者)受賞者 1名
江連 栞子氏(那須塩原市)

IV 自主財源の安定的確保事業

1 収益事業の充実

(1) 栃木県子ども総合科学館内売店(ミュージアムショップ)

事業部会において、5月のゴールデンウィークに景品当て三角くじ (@300円) を実施し、売上の増加に努めた。平成26年度は、対前年比で8.9%の減となった。

売上状況

(単位：円)

月別	平成25年度	平成26年度	前年度比 (%)
4	1,606,231	1,025,521	63.8
5	3,702,260	2,963,750	80.1
6	1,782,401	2,147,011	120.5
7	1,535,259	1,564,721	101.9
8	3,391,387	3,691,730	108.9
9	1,547,822	1,281,335	82.8
10	2,669,448	2,601,588	97.5
11	1,896,712	1,147,828	60.5
12	672,281	508,648	75.7
1	960,476	823,793	85.8
2	596,696	969,783	162.5
3	2,050,104	1,685,960	82.3
合計	22,411,077	20,411,668	91.1

(2) 物品等頒布事業の実施

ア	母子寡婦福祉手帳の頒布	420冊
イ	入場券の頒布	
	① 歌舞伎鑑賞会(7月20日)	158枚
	② 観劇・ものまね観賞(10月6日)	160枚
ウ	年賀はがき頒布	3,263枚
エ	フェスタ in パルティ(りんご、茎わかめ等物品販売)	
オ	各市町団体取組(ホリウチ他)	

V 組織の充実事業

1 連合会組織の充実強化

(1) 理事会及び評議員会等の開催

開催日等	出席者	主な議事内容
5月15日(木)	8名 監事2名	・平成25年度事業報告書(案)並びに同収入支出決算書(案)について ・辞任に伴う評議員候補者の選定について ・評議員会の開催について
6月5日(木)	8名 監事2名	・会長、副会長及び専務理事の選任について

	10月9日(木)	7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度市町母子寡婦福祉(連合)会会員数と会費について 臨時評議員会の開催について 平成26年度事業の一部中止について
	3月12日(木)	8名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度収支補正予算(案)について 平成27年度事業計画(案)並びに同収入支出予算(案)について 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について 平成24年度及び平成25年度決算資料の一部修正について 助成金交付要領の一部改正について 小口資金貸付規程の一部改正について 職員退職手当規程の一部改正について
評議員会	6月5日(木)	12名 理事5名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業報告(案)並びに同収入支出決算(案)について 辞任に伴う評議員の選任について 理事の任期満了に伴う選任について
	3月12日(木)	12名 理事5名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度収支補正予算(案)について 平成27年度事業計画(案)並びに同収入支出予算(案)について 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について 平成24年度及び平成25年度決算資料の一部修正について
監査	5月15日(木)	2名	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業及び同収支決算の監査

(2) 会長会議及び母子部長会議等の開催

ア 会長会議 3回(6月、10月、2月)

開催日	出席者	主な議事内容
6月5日(木)	20名	<ul style="list-style-type: none"> 栃木県ひとり親家庭福祉研修大会 医療事務研修 第20回栃木県民福祉のつどい ひとり親家庭生活支援事業 母子学級 「県民の日」記念行事への参加
10月9日(木)	19名	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭サポーターのつどい フェスタ in パルティ 家庭生活支援員養成研修の開催 市町母子寡婦福祉団体基本調査の結果 全国母子寡婦福祉研修大会の結果
2月15日(日)	17名	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度主な事業及び行事予定 平成27年度栃木県ひとり親家庭福祉研修大会の内容 平成27年度会費 平成27年度介護職員初任者研修の実施

イ 会長及び母子部長合同会議 3回（4月、8月、1月）

開催日	出席者	主 な 議 事 内 容
4月6日(日)	25名	・平成26年度事務局執行体制及び行事予定 ・母子家庭等日常生活支援事業 ・小口資金貸付事業 ・助成金 ・平成26年度新規事業 ・母子家庭等就業・自立支援センター事業 ・各部会の構成メンバー
8月3日(日)	25名	・母子学級 ・母子家庭サポーターのつどい ・第20回栃木県民福祉のつどい及び表彰 ・全国母子寡婦福祉研修大会（兼関東地区大会） ・平成26年度全国統一テーマ ・フェスタ in パルティ 2014
1月11日(日)	23名	・平成26年度行事予定 ・課題への取組（フリートーキング）

ウ 各部会（必要に応じ開催）

開催日	出席者	主 な 議 事 内 容
4月6日(日) 4部会	25名	・各部会の課題及び担当事業についての検討
8月3日(日) 広報部会	7名	・「白梅」（10月号）の編集
8月3日(日) 母子部会	8名	・ひとり親家庭サポーターのつどい開催の検討 ・母子部会機関誌の発行検討
1月11日(日) 広報部会	6名	・「白梅」（4月号）の編集
1月11日(日) 母子部会	7名	・「ぶちとまと」の編集

エ 執行役員会

開催日	出席者	主 な 討 議 内 容
12月5日(金)	5名	・今後の事業日程と予算の執行について ・平成27年度事業及び行事予定表(案)について ・人事ヒアリングの結果について ・職員の給与について

(3) 指導者の育成

ア 会長及び母子部長研修会の開催

1月合同定例会時に、会員の増加策等の課題について協議・意見交換を行った。

イ 研修大会等への派遣

① 全国母子寡婦福祉研修大会への参加

- ・開催日等 平成26年9月27日（土）～28日（日） 秋田県秋田市
- ・開催内容 厚労省行政説明、シンポジウム、基調講演、大会宣言・決議
- ・派遣者数 会長他 4名

② 全国母子寡婦福祉指導者研修会

- ・開催日等 平成27年3月15日（日） 東京都
- ・研修内容 母子部の活動状況

・派遣者数 1名

2 市町団体の組織の充実

(1) 市町団体会員数

平成26年9月1日現在

市町等名	会員数	市町等名	会員数	市町等名	会員数
足利市	335	矢板市	8	壬生町	36
栃木市	91	那須塩原市	96	高根沢町	48
佐野市	117	那須烏山市	47	那須町	41
鹿沼市	53	下野市	22	那珂川町	33
日光市	121	益子町	58		
小山市	151	茂木町	12		
真岡市	84	市貝町	18		
大田原市	48	芳賀町	16	合計	1,435

*対前年比 138名の減員

(2) 総会(大会)に対する助成(1地域1万円以内)

6 団体

市町団体の総会開催への助成を行った。

市町等名	開催日	市町等名	開催日	市町等名	開催日
栃木市	26.5.25	真岡市	26.5.18	那須烏山市	26.5.21
佐野市	26.6.22	鹿沼市	26.5.25	壬生町	26.4.30

VI 関係機関との連携

1 県及び宇都宮市

受託事業を適正に処理するとともに、県社会福祉協議会等と連携して社会福祉に関する要望書を提出した。

(1) 要望ヒアリング

ア 栃木県	9月 3日(水)	県庁会議室
イ 宇都宮市	9月30日(火)	宇都宮市役所

2 県健康福祉センター及び各市町母子寡婦福祉主管課

ひとり親家庭への支援事業の広報等を依頼するとともに、円滑な事業推進のため母子・父子自立支援員や民生・児童委員等との連携を図った。

3 関係保健福祉団体等

(1) 団体役員等として参画

- ・全国母子寡婦福祉団体協議会(評議員:永淵会長)
- ・(社福)とちぎ健康福祉協会(評議員:永淵会長)
- ・(社福)栃木県社会福祉協議会(評議員:高橋副会長)
- ・栃木県女性団体連絡協議会(会計:栗橋副会長)
- ・北方領土返還要求運動栃木県民会議(理事:齋藤副会長)
- ・栃木県子ども・子育て審議会(委員:栗橋副会長)

(2) 会員登録

(社福) 栃木県社会福祉協議会、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県青少年育成県民会議、社会を明るくする運動栃木県推進委員会、ウィメンズハウスとちぎ、北方領土返還要求運動栃木県民会議

(3) 関係保健福祉団体等が主催する諸事業への参加・協力

ア (社福) 栃木県社会福祉協議会等加盟団体と栃木県民福祉のつどいの共催

イ 栃木県女性団体連絡協議会主催事業への参加・協力

① グループ・団体活性化セミナー (9月11日、10月10日)

② 講演会 (12月11日)

③ 各女性団体との連携ネットワーク懇談会 (2月27日)

ウ 北方領土返還要求運動栃木県民会議主催事業への参加・協力

エ とちぎ男女共同参画財団主催事業への参加・協力

① フェスタ in パルティ (11月15日)

オ (社福) 栃木県共同募金会の共同募金活動への参加・協力

カ 第64回社会を明るくする運動栃木県推進委員会への参加

(4) 政党への予算化及び制度要望

ア 要望ヒアリング

① 自由民主党栃木県支部連合会 11月25日 (火) ニューみくら